

市民の学び、文化活動をみんなで知恵をだしあって、

豊かにしていきましょう。

社会教育施設を生かしていきましょう。

公民館を
二つとも
大事にして
いこう!!

公民館は二つ
ともみんなの
もの!!

地域図書館を支え
る、図書館本館の新しい展開で、多摩市の図書館の良さをますます生かしていこう!!

市民の学びを大事にしていこう!!



地域図書館は、市民の学びを支えることができるちゃんとした「図書館」、私たち市民の図書館として、大事に位置づけていこう!!

★芸術・文化・スポーツ団体やさまざまな社会問題に取り組んでいる市民運動団体の活動や催し・学習会は、市民の貴重な学びの場です。★一人ひとりの市民や市民団体の「学び」を継続して支える地域の社会教育施設・職員・事業は、自由に生き生きとした市民活動の発展にとって不可欠です。★私たちが時代・社会を深く理解し、他人まかせにせず自分で考え、だまされず、流されず、学び合いながら生きていくためには、質の高い、幅広い学びが必要です。★このような質の高い、幅広い学びの機会を市民に保障する自治体を、みんなでつくっていきましょう。

多摩市の図書館本館が一昨年夏、新しい施設として開館しましたが、地域図書館の利用率高く、その必要性はますます自覚されてきています。また豊ヶ丘複合館、東寺方複合館の改修について、市の方針案が提示されています。地域図書館含んだこれらの施設を、本当に地域の人々の学びを支える質の高い施設・職員配置にするように、みんなが学び合いながら納得する形での決めていくことが必要です。今年はここ 10 数年、市民“協働”の手法で多様されてきた行政主催の市民ワークショップなどに典型的に現れている、市民と職員間の、また、市民間での学習・研究活動の欠如の問題を「専門性と素人性」に焦点を当てて議論するミニ学習会（意見交換会）も 2 回、行います。

10/25 14 時～16 時 ミニ学習会 1 「専門性と素人性」ー市民“協働”ー放談会 パート 1

10/26 14 時～16 時 ミニ学習会 2 「専門性と素人性」ー市民“協働”ー放談会 パート 2

10/27 14 時～17 時 ギャラリートーク(展示解説と意見交換)

日時 2025 年 10 月 24 日(金)～4 日(月)10:00～18:00 (10/24 は 15:00 から 10/27 は 17:00 まで)

場所 多摩市永山公民館 ギャラリー (ベルブ永山) 京王線 永山駅 駅前

主催 多摩市の社会教育を考える会 問合わせ先 多摩市の社会教育を考える会

展示協力・展示内容等 荒井容子(yarai@hosei.ac.jp) 安室君子(tel/fax 042-373-8258)

豊ヶ丘複合館存続の会、東寺方複合館の存続を考える会

聖ヶ丘図書館の存続を考える会、唐木田図書館の存続を考える会

多摩市の図書館をともに育てる会、多摩市文庫連絡協議会、

マイナンバー制度と水道民営化・広域化問題等考える会、

戦争遺跡の写真(故 増田康雄 撮影)(冊子等)展示 ほか

主管 多摩市民文化祭実行委員会

